□学術講演会ワークショップ企画応募要領

（公社）都市住宅学会学術委員会
2003 年 1 月 15 日制定

1. 募集内容

ワークショップの開催形態は、以下に示すように多様なものが考えられます。都市住宅や都市住宅学に関するあらゆる形態のワークショップ開催を歓迎いたします。

【開催形態の例】

(1) パネルディスカッション形式

企画提案者がテーマを決定し、パネリスト、コーディネータ等の人選及び出演依頼を行ったうえ、開催するもの。ただし会場参加者を交えた自由討論の時間を確保した企画を歓迎いたします。

(2) 報告会形式

既存の研究会に加えて、大学研究室、企業や行政の同僚、その他任意の研究者又は実務家のグループによって、複数のメンバーによる研究・調査報告を行い、適宜、会場参加者との質疑応答を行うもの。

(3) 出前ワークショップ形式

現に設置・運営されているまちづくりワークショップを、全国大会の場で開催するもの。

(4) テーマ提案・自由参加形式

企画提案者が、「都市居住者のライフスタイルの新しい動向について」、「高齢者の安定的な居住環境の構築に向けて」など、「ぜひ討議してみたかったテーマ」を設定し、事前に企画提案者からの案内によって、又は当日会場での呼びかけによって参加者を募り、自由討議を行うもの。

2. 応募資格

企画提案者（応募者）は、都市住宅学会正会員及び準会員とします。ただし、他の報告者、パネリスト等参加者は、非会員でも構いません。

3. 応募

(1) 必要書類等

●応募者は都市住宅学会ホームページ（http://www.uhs.gr.jp）より企画応募用紙をダウンロードし、企画の概要を記入の上 E メール（t-info @ uhs.gr.jp）により申し込むこと。

●新規に入会して応募する者は、入会の手続きを行なった上で、応募時にメール本文にその旨記載すること。

(2) 応募受付期間

6 月 1 日～ 7 月 31 日（各年、当日消印有効）

4. ワークショップ企画の採否

学術委員会が学術講演会実行委員会と協議のうえ、採否を決定します。会場に余裕があり、かつ商業的宣伝に偏している等学術講演会としてふさわしくないものでなければ、原則として採用することとし、採否を通知します。

5. ワークショップの開催

●ワークショップ開催の日時、場所（教室）等は、採用された企画の内容を考慮のうえ、学術講演会実行委員会が月上旬までに決定し、応募者へ通知します（企画につき分の枠で割り当てられます。開始時間は学術委員会からお知らせいたします）。

●企画の開催に必要な機材等がある場合は応募者側で準備して下さい（ただし、電源等の確認が必要なため、事前に実行委員会から再確認を行います）。

●開催時の参加者への配布資料がある場合は、A4 用紙の頁以内で月末までに学術講演会実行委員会へ到着したものは、大会資料とともにまとめて印刷配布します。それ以外は、応募者側で準備し、開催場所で応募者側から配布をお願いします。

連絡先および企画応募先
（公社）都市住宅学会事務局 学術委員会担当
〒 102-0071
東京都千代田区富士見 2-7-2　ステージビルディング 7F
電話：03-5211-0597　　FAX：03-5211-1425
E mail：t-info @ uhs.gr.jp